

業務用冷凍空調機器の廃棄時等におけるフロン類の回収率について

業務用冷凍空調機器の廃棄時等におけるフロン類の回収率は、機器の年度別出荷台数、経年別廃棄台数割合、フロン類初期充填量等から当該年度における廃棄時残存冷媒量を推計し、これに占める当該年度における回収量(フロン排出抑制法第47条第4項に基づき、都道府県知事から通知のあった業務用冷凍空調機器の廃棄時等においてフロン類を回収した量の集計値)の割合で算出しています。

平成28年度の廃棄時残存冷媒量は約9,520トンと推計され、同年度の業務用冷凍空調機器の廃棄時等における回収量は約3,708トンであることから、フロン類の回収率は約39%と推計され、平成27年度と比較して約1%の増加となっています。

※整備時については、要整備機器台数や整備対象機器の含有冷媒量の推計が困難なため、回収率を算定しておりません。

表4 フロン類の回収量及び廃棄時回収率の推移

(回収量単位:トン)

年度		14	15	16	17	18	19	20	21
回 収 量	合計	1,958	1,889	2,102	2,298	2,542	3,168	3,773	3,601
	廃棄時等	1,958	1,889	2,102	2,298	2,542	2,273	2,276	2,190
	整備時	—	—	—	—	—	895	1,497	1,411
廃棄時等回収率		35%	29%	30%	31%	32%	27%	28%	30%

年度		22	23	24	25	26	27	28
回 収 量	合計	3,895	3,958	4,543	4,463	4,424	4,841	5,097
	廃棄時等	2,396	2,579	3,143	3,088	2,999	3,499	3,708
	整備時	1,498	1,379	1,400	1,375	1,425	1,342	1,388
廃棄時等回収率		31%	29%	34%	34%	32%	38%	39%

※平成19年度より整備時回収量の報告が追加